

2015 年 12 月 2 日

神戸市

株式会社セブン - イレブン・ジャパン

兵庫県内初！

神戸市とセブン・イレブン・ジャパン 『包括連携協定』を締結

神戸開港 150 年記念事業 PR、地産地消、健康増進・食育、高齢者の見守り活動、
障害者支援、災害対策、環境対策 等 8 分野で相互連携開始

神戸市（久元 喜造市長）と株式会社セブン - イレブン・ジャパン（東京都、代表取締役社長最高執行責任者〈COO〉井阪 隆一）、は、2015 年 12 月 2 日（水）、神戸開港 150 年記念事業の PR・神戸港の振興、神戸市産オリジナル商品の開発・販売、地域防災への協力、地域の安全・安心、高齢者・障害者支援、環境対策・リサイクル等 8 分野において相互の連携を強化し、神戸市内における地域の一層の活性化に資する『包括連携協定』を締結いたします。

記

1. 協定の名称 『包括連携協定』

2. 協定締結日 2015 年 12 月 2 日（水）

3. 協定締結の目的

神戸市とセブン - イレブン・ジャパンとの地域活性化に向けた緊密な相互連携・協働の取り組みによる、市民サービスの向上、地域の活性化

4. 連携事項

上記の目的を達成するために、次の項目について連携し協力していきます。

- （1）神戸開港 150 年記念事業の PR・神戸港の振興に関すること
- （2）神戸市産オリジナル商品の開発・販売に関すること
- （3）地域防災への協力に関すること
- （4）地域の安全・安心に関すること
- （5）高齢者・障害者支援に関すること
- （6）環境対策・リサイクルに関すること
- （7）市政情報の発信に関すること
- （8）その他目的達成のため必要な事項に関すること

＜ご参考＞ 神戸市内の店舗数（2015 年 11 月末現在）
セブン - イレブン：184 店舗

以上

ご参考

神戸市と株式会社セブン-イレブン・ジャパンとの包括連携に関する協定書

神戸市（以下「甲」という。）と株式会社セブン-イレブン・ジャパン（以下「乙」という。）は、相互の連携を強化し、地域の様々な課題に迅速かつ適切に対応し、市民サービスの向上及び地域社会の活性化を推進するため、本協定を締結する。

（連携事項）

第1条 甲と乙は、前文の目的を達成するため、次の事項について連携し協力する。

- （1）神戸開港 150 年記念事業の P R ・神戸港の振興に関すること
- （2）神戸市産オリジナル商品の開発・販売に関すること
- （3）地域防災への協力に関すること
- （4）地域の安全・安心に関すること
- （5）高齢者・障害者支援に関すること
- （6）環境対策・リサイクルに関すること
- （7）市政情報の発信に関すること
- （8）その他目的達成のため必要な事項に関すること

2 前項に掲げる事項を効果的に推進するため、甲と乙とは定期的に協議を行うものとする。また、具体的な実施事項については、甲乙合意のうえ決定する。

（期間）

第2条 本協定の有効期間は、協定締結の日から1年間とする。ただし本協定の有効期間が満了する日から1ヶ月前までに、甲又は乙から書面による特段の申出のないときは、さらに1年間この協定は更新されるものとし、その後も同様とする。

（疑義の決定）

第3条 本協定に定めのない事項及び本協定に関し疑義等が生じた場合は、甲乙協議のうえ決定する。また、甲又は乙のいずれかが協定内容の変更を申し出たときは、その都度協議のうえ変更を行う。

本協定の締結を証するため、本書2通を作成し、甲及び乙において記名押印の上、各自その1通を保有するものとする。

平成27年 12月 2日

神戸市中央区加納町6丁目5番1号

甲 神戸市

代表者 神戸市長 久 元 喜 造

東京都千代田区二番町8番地8

乙 株式会社セブン-イレブン・ジャパン

代表取締役 井 阪 隆 一